

図書館 NEWS

今の特集 「雨宿りにきませんか？」

6月 開館スケジュール

平日 8:30~17:30 (18:00 完全下校の為)
土曜 8:30~14:30 (平常通り)
6/8(火)…早稲創立記念日のため休館

早稲田大学
図書館発行 No.77
2021.6.1

INFORMATION

重要

図書館の開館時間は

玄関扉の掲示でご確認ください。
緊急事態宣言の延長や諸事情で開館時間が変更になる場合があります。
開館しているかどうかは
階段手前の地下書庫扉に
[図書館開館中]の掲示があるかないかで確認できます。



★ 募集! あなたの気に入った本を紹介してみませんか?

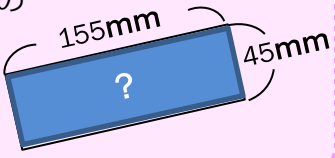
「この本よかったよ。」
と教えてくださる読書家のみなさん!
その本みんなに紹介してみませんか?
自作でPOPを作ってくれても、おすすめポイントを司書に伝えてくれても、備え付けの用紙に記入してくれてもOK。
雑誌コーナー横の「おすすめ本コーナー」で紹介させていただきます。



🔍 求める スピードパスのイラスト募集中!

あなたのイラストが図書館のスピードパスに!
(サイズ…155mm×45mm、
未発表のオリジナルイラストに限ります。)

第一弾は、向陽台 辻先生のイラストで作成しました。
絵心のあるかたは是非!!
お待ちしております!



梅雨の時期って本を借りるのも返すのも、けっこう面倒ですね。
本を濡らすと弁償しないといけないし、晴れるまで待って延滞するのも嫌だし…。
そんな時は、「借りるには重いけど、ちょっと面白そうだからみてみたいな!」と普段気になっていた本を図書館で読んでみるのはいかがでしょうか?
今月はちょっとマニアックな本、普段は書庫に眠っているレアな本、とにかく重くて借りて帰れない本などをあつめてみました。



世界で一番美しい図鑑シリーズ なんてマニアック! なんて美しい!

『世界で一番美しいイカとタコの図鑑』
窪寺恒己 (監修), 峯水亮 (解説) / エクスナレッジ



史上最大のイカ、限りなく透明に近いイカ、擬態の天才ダコ、深海の個性派マダコ…。多様な姿・形をもつイカとタコの神秘的な姿を美しい写真で紹介する。ダイオウイカのリアルな「イカ拓」も折り込みで掲載。

化学の実験が好きになるかも?!

『世界で一番美しい化学反応図鑑』
セド・ア・グレイ (著), ニック・マン (写真), 若林文高 (監修), 武井摩利 (訳) / 創元社



エネルギーやエントロピーや時間という、化学反応を特徴づける重要な概念を解説。また、燃焼、爆発、光合成から植物の成長、水の沸騰まで、さまざまな化学反応を美しい写真で紹介する。

ほかにもこんな美しい図鑑あります

- 『世界の美しい透明な生き物』
- 『A Child is Born 赤ちゃんの誕生』
- 『美しい人体図鑑』、『美しい電子顕微鏡写真と構造図で見るウイルス図鑑 101』
- 『世界で一番美しい「もの」のしくみ図鑑』
- 『世界で一番美しい深宇宙図鑑』



行けなくても、図書館でなら見られる! ガザの地下トンネルから女王の寝室まで 『絶対にいけない世界の非公開区域 99』 ダニエル・ミス(著), 小野智子(訳), 片山美佳子(訳)



/日経ナショナル・グラフィック社
世界にはさまざまな理由による「立ち入り禁止」エリアがある。米国疾病対策センター、燃えつづける町・セントリア、パチンコ機密文書館、伊勢神宮など、世界中の立ち入り禁止エリアを250点の写真・地図で紹介する。

絶景! 珍景! でもすべてリアル!

『ここでしか味わえない非日常の世界!』
ナショナル・グラフィック(編著), 大島 聡子(訳)

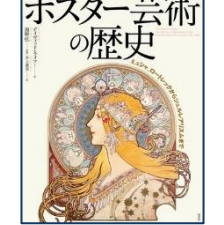


/日経ナショナル・グラフィック社
都市を飲み込む砂塵のような自然現象、ハットを思わせる曲芸師のワザ、餌を奪いあうヒトデ…。ナショナル・グラフィックが世界中から集めた絶景や珍しい光景の数々を紹介する。

『秘密の地下世界』
『絶対に住めない世界のゴーストタウン』
『世界の廃墟』も一緒にどうぞ

大きくて重いといえばアートの本! 美しいヴィンテージ・ポスターの世界

『ポスター芸術の歴史』
デヴィッド・ライマー(著), 井上 廣美(訳), 海野弘(解説) / 原書房



1890年代~1930年代の美しいヴィンテージ・ポスターを100点以上収録。ミイラなどのアル・ヌーヴォーやアル・デコ、シュルレアリスムなどさまざまな芸術運動と印刷技術の発達を関連させて作品を解説する

名建築もこの機会に! ブルネレスキから隈研吾まで!

『世界の建築家図鑑 (ガイダンス歴史人物シリーズ)』



ケス・パウエル(編), 井上廣美(訳) / 原書房
著名な歴史家、作家、現役建築家による本質に迫る伝記で、世界の先駆的建築家を紹介。40人の巨匠の生涯と、その独創的な作品を、200以上におよぶ豊富な図版とともに生き彫りにする。

他にも建築なら… 『死ぬまでに見たい洋館の最高傑作 I, II』 『日本の最も美しい図書館』もおすすめ

料理本だけじゃない! カステラだけでこんな1冊?!

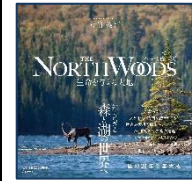
『カステラ文化誌全書』 粟津則雄 他著 / 平凡社
カステラは、なぜ和菓子として結実したのか。そのルーツを訪ねてイベリア半島を訪ね、16世紀の日欧の食文化の出会いと変容を辿り、カステラを育んだ自由貿易都市長崎の歴史を多角的に探る。図版多数の豪華本。

だしもすごいんです!! 『だしの研究』 山本 晴彦(他著) / 柴田書店



日本料理にとってだしは極めて重要な存在。だしにこだわりをもつ東西7人の料理人が74のだしを、それを生かす料理とともに紹介。科学的なデータをもとに解説を加える。だしの本質とその重要性、可能性についても論じる。

写真集なら… 北米大陸、知られざる森と湖の世界。 『ノースウッズ』 大竹 英洋 / クレヴィス



第40回土門拳賞受賞作!
太古から人と自然の物語が紡がれてきた世界最大級の原生林、ノースウッズ。旅をつづける写真家の眼と心に映ったものとは? 撮影20年の集大成。第7回梅村忠夫・山と探検文学賞を受賞した『そして、ぼくは旅に出た。』とセットで閲覧がオススメ。

地下書庫に眠っている超レアな禁退出本!! 正倉院の全てをご紹介します!

(※再購入できない、文字通り「お宝」資料です)
『正倉院宝物 北倉・中倉・南倉 全三巻』 / 朝日新聞社

中国の遺跡もこの機会にぜひみてみませんか?
『龍門二十品』 劉 景竜 / 中教出版
敦煌英高窟と共に世界に知られる中国仏教遺蹟・龍門石窟。石窟内の石壁面に直接きざまれた造像と造像記を、豊富なカラー画面と共に解説する。

雨が降っても降らなくても、図書館は「見たい! 知りたい!」あなたをお待ちしています!

表紙画像は出版社の許可を得て転載しています。